

授業科目名	スポーツマッサージとテーピング		担当教員名	川崎 勝巳
必修/選択	選択	開講学年・学期	2年 前期 (年間開講数 1講座)	
科目区分	その他の資格取得科目	単位数	2単位	
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	演習 / 単独	
		特記事項		
授業の到達目標	(1)身体、特に運動器系のメカニズムを理解する。 (2)各スポーツ種目特有の傷害の発症メカニズムを理解する。 (3)スポーツの現場で最も重要とされるスポーツ・マッサージとアスレティック・テーピングという2種類のテクニックを身につける。			
授業の概要	パワーポイントを利用し関節をはじめとする運動器の構造と動きを視覚と自らの体験をもとに理解を深め、徒手技術に発展できるように実技を指導する。			
テキスト	使用しない			
参考書・参考資料等	「プロメテウス解剖学アトラス」(医学書院)、「ネッター解剖学アトラス」(南江堂)「ひとりでも簡単にできるテーピング」(成美堂出版)、「スポーツマッサージ」(関西運動器障害研究会編)、資料としてプリントを配布。毎回プリントを利用しながら授業を進める。			
成績評価の方法	・参加意欲 (30%) ・毎回の実技習得状況 (30%) ・定期実技試験 (40%)			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	スポーツと人権 (スポーツ倫理 セクシャルハラスメント ドーピング)		Ⅱ-2-②	(1)-①,(2)-②
第2回	・各論 ①足部の構造とスポーツ傷害の解説 ②足部のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第3回	①足関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②足関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第4回	①下腿部の構造とスポーツ傷害の解説 ②下腿部のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第5回	①膝関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②膝関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①,(3)-②
第6回	①大腿部の構造とスポーツ傷害の解説 ②大腿部のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第7回	①股関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②股関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技 ③下肢関節のスポーツマッサージとテーピングの実技発表			(1)-①,(2)-①, (3)-②, (3)-③
第8回	①腰部の構造とスポーツ傷害の解説 ②腰部のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第9回	①首・背部の構造とスポーツ傷害の解説 ②首・背部ののスポーツマッサージと足部のテーピング実技 ③体幹のスポーツマッサージとテーピングの実技発表			(1)-①,(2)-①, (3)-②, (3)-③
第10回	①肩関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②肩関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第11回	①上腕の構造とスポーツ傷害の解説 ②上腕のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第12回	①肘関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②肘関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第13回	①前腕の構造とスポーツ傷害の解説 ②前腕のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第14回	①手関節の構造とスポーツ傷害の解説 ②手関節のスポーツマッサージと足部のテーピング実技			(1)-①,(2)-①, (3)-②
第15回	①手指の構造とスポーツ傷害の解説 ②手指のスポーツマッサージと足部のテーピング実技 ③上肢関節のスポーツマッサージとテーピングの実技発表			(1)-①,(2)-①,(3)-②, (3)-③
定期試験	実技試験			